



思いをつなぐ いのちをつなぐ

t s u n a g u

つなぐ

3.11を忘れない
今、わたしたちにできること



Vol. 15

2017年1月20日発行

つなげよう脱原発の輪

上越の会 会報

発行責任者：植木史将

県知事署名 72,884 筆提出

9月20日、新潟県庁にて、長野県福島県の団体を含む22団体で、全国に呼びかけ3年半かけて集めた泉田知事宛「柏崎刈羽原発の再稼働に反対し、廃炉を求める署名」を提出し、避難計画の県広域指針などについての質問と要望（第五回県知事申し入れ）も行いました。



署名内容、署名数等の書かれた文書を読み上げ、「泉田知事に届けてください」と72,884筆の署名簿を、新潟県原子力安全対策課須貝課長に手渡しました。中央の高い二山が当会で集めた19,128筆です。

過去5回行われた、署名を積み上げての申入れで、テロ対策の不備を指摘したところ、その後泉田知事がテロ対策について言及するようになったり、福島からの避難者支援を訴えたところ、県が避難者支援を発表したり、事故原因だけでなく被ばく汚染の検証をと訴えたところ、米山知事が健康被害の検証を選挙公約に掲げるなどしました。

第一回では立地柏崎市の最大ホール、アルフォーレを脱原発集会として初めて貸切り、毎年恒例、全国集会ともなった「なくそテ原発・柏崎大集会」もこの署名の賛同団体の会議で発案されるなど、署名だけに留まらず、県内外の脱原発運動にとって大きな成果を上げることとなりました。

ご協力くださった皆様、長い期間大変ありがとうございました。

《経過》

2013年1月より	当会が、知り得る限りの県内の脱原発団体に当署名の呼びかけを始める
2013年5月20日	署名開始 <賛同団体：7団体>
8月25日	合同企画：県内一斉街頭署名（各地域6ヶ所にて）
10月13日	合同企画：東京遠征（原発ゼロ☆統一行動にて） 獲得署名数：908筆
10月24日	第一回県知事申し入れ 署名数：19,856筆 <賛同団体：10団体>
11月10日	賛同団体交流会にて柏崎での集会（後の「なくそテ原発・柏崎大集会」） 発案
2014年6月16日	第二回県知事申し入れ 署名数：47,006筆 <賛同団体：14団体>
2014年8月24日	第一回なくそテ原発・柏崎大集会開催（柏崎アルフォーレにて1,400人参加） （その後2015年10月11日に第二回、2016年9月3日に第三回を開催）
2015年6月14日	なくそヨ原発・新潟市行動 （4次締め切りに伴い、新潟市の石宮公園で集会後、デモ行進。5団体60名が参加。）
6月19日	第三回県知事申し入れ 署名数：59,760筆 <賛同団体：21団体>
2016年3月15日	第四回県知事申し入れ 署名数：63,259筆 <賛同団体：22団体>
2016年9月20日	署名提出 第五回県知事申し入れ 署名数：72,884筆 <賛同団体：22団体>

「脱原発派」を公言しよう！

竹内直子

特に自営業の人。

脱原発派であることで、得することも損することもある。

だけど、損のほうが大きいのは、とっても限定的なお仕事の人だけだと思う。

例えば、電力会社の社員食堂の経営とか???

あなたなら、同じようなカフェで、「つなぐ」が置いてあるところと、置いていないところがあったら、どちらでお茶を飲みたいですか？

レジ横にあかつぶ缶バッジ(※)が置いてあったら、一気にそのカフェが大好きになっちゃいませんか？

私は税理士事務所を経営しています。

「女性の税理士がいいと思った」と、タウンページを見て電話をしてくださるお客様がいらっしゃいます。高卒の社長さんというのも案外沢山いらして、「私も高卒です」と言うと、うれしいような、ほっとしたようなお顔を見ることがよくあります。

築 30 年の借家に住み、走行距離 17 万キロの中古車に乗っているのに、「敷居が低くて相談しやすいね」とおっしゃってくださる方もあります。

そんなお客様に支えられて、なんとか楽しく生活できるくらいにはお商売がまわっています。

きっと、「女なんてダメだ！」とか、

「高卒なんて信用できない！」とか、

「金儲けの下手な税理士なんて話にならない！」

という経営者さんも、世の中にたくさんいらっしゃることでしょ。

だけど、上越中の会社に、私のお客様になっていただく必要なんてないんです。シェア 100%なんてあり得ないんです。

女性だから、私のお客様になってくださる方。

女性だから、私のお客様になってくださらない方

女性だろうが男性だろうが、私を気に入ってくださる方

女性だろうが男性だろうが、私を気に入らない方

色々な方がいらして当たり前なんです。

「脱原発派」であることも同じ。

「女性」とか「高卒」とか「ピンボウ」とかと同じ、特性の一つにすぎません。

私が脱原発派であることで、逃している仕事もきっとあるでしょう。

だけど、きっと、「つなぐ」を読んでくださっている方のうちの何人かは、「何かあったら、同じ脱原発派の竹内に相談してみようかな」って思ってくださいと思う。(たぶんw)

自分らしく居られて、そのうえ、自分と肌の合うお客様が寄ってきてくださいます。

仕事が断然楽しくなりますよ(^)

※あかつぶ缶バッジ



<プロフィール>

竹内直子税理士事務所 所長。滋賀県立大津商業高等学校卒業。

美味しいご飯のせいで新潟県人歴 15 年の間に体重 8 キロ増。

趣味は仕事。夢は海を見ながら暮らすこと。

震災当時を振り返って

村中幹宏

(震災時：福島県本宮市在住、現在：新潟県上越市在住)

東日本大震災の時には福島県本宮市に在住しており、安達太良山の中腹にある福島鳥獣保護管理センターに勤務していました。その日も職場で仕事をしており、揺れたのをよく覚えていています。職場は物が散乱しましたが、人的な被害はありませんでした。また、妻が3月末に長男を出産予定でしたので、飯舘村の妻の実家から職場に通勤していました。

3月13日も野生鳥獣の世話があるので仕事に出ており、震災の影響で携帯電話も使えない状況でした。仕事から帰ると数時間前からお腹が痛いといって妻が待っていたので、急いで病院に連れて行き、その晩に立ち会い出産で長男が産れました。

その時は福島第一原子力発電所の状況はわかりませんでした。あぶないみたいだとの話があり、飯舘村の実家に帰るより、原発からより遠い本宮市の自宅に帰った方がいいと判断し自宅に帰ることにしました。自宅は六畳一間アパートで、お父さん、お母さん、お祖母ちゃん、お姉ちゃん、妻、長男と自分7人が二週間ほど一緒に生活をしました。

また、福島県鳥獣保護センターの仕事が一年ごとの嘱託契約だったため、長男が産まれることもあり福島県の酪農関係の職場に平成23年4月から正社員として転職予定でした。しかし、3月末に原発の影響で牛乳の出荷制限があり、内定は取り消しになりました。子供が生まれ仕事もなく、原発の心配もあり4月に自分の実家のある千葉県に子供と妻を連れて帰ることとしました。4月から仕事を探しているときに、6月から新潟県で採用があるとのことで働くこととなり縁があり現在にいたります。

その後、平成24年5月に次男、平成25年10月に長女、平成28年6月に三男が産まれ、家族も6人の大所帯になりました。色々な不安もありますが、震災直後に生まれた我が子が、来年は小学校にあがります。震災直後、仕事もなくどうしたものかと頭を抱えてた時に比べれば、仕事があり帰る家族がいるということがありがたいと感じています。

また、仕事に子育てにばたばたして、震災からもう5年もたったのかと感じる部分もありますが。震災から5年たってもイノシシの肉では3,100Bq/kgのセシウムが検出されている状況を踏まえるとまだまだ解決までに時間がかかりそうです・・・

追伸

先日、長男、次男、長女の七五三のお参りをしてきました。そのときの写真です。



情報！放射線量モニタリングポスト3基新設

モニタリングポスト設置場所

県立久比岐高等学校
吉川旭地域生涯学習センター
吉川区総合事務所
上越保健所
吉川源地域生涯学習センター
柿崎川ダム管理所 ※今年5月設置

●設置済
▲平成28年度新設

広報上越 28・9・1より



市内に新たに3基のモニタリングポストが設置！さっそく県の放射能対策課に問い合わせてみたところ…

- ①原子力災害時、避難等の判断資料収集のための設置なので、平常時にインターネット等での数値公表はしない
- ②モニタリングポストに表示される数値はだれでも見ることができる
- ③29年度はさらに8基新設予定 とのことでした。



私の思い



コントロールなんてできていない

谷内幹典（上越市吉川区）

東日本大震災が起きた時は東京で会社員でした。自転車通勤でしたので、福島で水素爆発した時も放射線量が撒き散らされているとは知らず元気に通勤しておりました。自宅のある地域では計画停電の影響はありませんでしたが、私は昔から原発反対でしたので、仕事帰りに国会議事堂前にてデモに参加しておりました。どのようにすれば世論が盛り上がるのか、どのようにすれば原子カムの誤った情報に惑わされる人々を減らせるのか、良い方法を皆で考えなくてはなりません。電気の利用者にも、もっと自覚を持って欲しいと思います。

やはり原子力は人間には早すぎる文明だったとしか思えません。人間にはコントロールできていない。そのことに多くの人に気がついてほしいと思います。プロフィール 二歳の娘の父。吉川区内の酒蔵で働きながら、自家用の米作り。忌野清志郎さんとキューバ音楽が好き。

《 活動報告 》

◆10.4～10.14（朝 7:40～8:20）

「再稼働反対、県知事選へ行こう」スタンディング

【会場】 かにいけ交差点、山和ビル交差点

◎朝早く寒い日もありましたがご協力ありがとうございました！最終日は33人で大アピール！

◆10.5～10.15 「県知事さんチラシ」ポステイング

【範囲】 上越市、妙高市、糸魚川市ほか

【内容】 裏面には福島や柏崎刈羽原発のQ&Aが掲載されているチラシ（右）のポステイング

◎約4万部が当会ほか市民の手でポステイングされました！
大好評のこのチラシ、新潟市や柏崎市、長岡市などでも大量に配られました！



◆10.30（日）出勉前ピラIN柿崎（会場周辺で、事前に出張勉強会の紹介ピラを配る。）

【配布場所】 柿崎コミュニティプラザ周辺

◎屋内退避は安全？避難経路所（くびき希望館）までたどり着ける？避難先は安全？柿崎区民の皆さんに11.13 柿崎勉強会の案内チラシを500枚撒きました。

◆11.13（日）出張べんきょう会（柿崎区）

【会場】 柿崎区コミュニティプラザ 多目的ルーム

【内容】 原子力災害に備えた上越市避難計画について

◎原発事故『避難計画』は三つの意味があります。
①再稼働阻止（「再稼働条件である『避難計画』はまだ立てられていない」の主張、立証）、②一般市民に原発の危険性を知ってもらうツール、③事故の際の被曝を低減させる。

♥つなげよう脱原発の輪 上越の会

代表：植木史将（090-4962-9633）

フェイスブック、ホームページ、随時更新しています！

カンパ募集中です

当会は皆様からのカンパで運営されています。
ご協力よろしくお願いします。

ゆうちょ銀行から…11260-13169471

名義：つなげよう脱原発の輪 上越の会

ゆうちょ銀行以外から…ゆうちょ銀行・伊コけ（一

八）・普通預金・1316947

名義：つなげよう脱原発の輪 上越の会

◆◇編集後記◇◇

▼新しい年を迎えました。米山知事は自身の専門である法的知見から、落ち着いて説得力のある発言が光りますね。たしかに現状を知れば再稼働なんてあまりにも拙速な意見だと普通に思えます。感情論や神話より「あたりまえの廃炉論」が広がる一年になればと思います（S・S）